

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		全体的なADL低下により歩行が困難となり車椅子の方が多くなってきています。	立位がしっかりと保たれ車椅子の方も歩行器を使って歩かれるように、今歩かれてる方は、散歩や運動をし目標を決めて歩いて頂けるように取り組みます。介護度が低くなるように取り組んでいきます。	機器を使った足首の運動や手すりを持ち立位の練習、歩行器を使って歩く練習をします。現在歩かれている方は、庭の散歩や歩く目標を決めて歩けるように支援していきます。	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。